

LOGOS
OUTING EQUIPMENT

Tradcanvas PANEL

オーニングダブル L-BF

No.71201014

● **設営・取扱説明書** ● 当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。



部品構成表	フライシート×1	インナーテント×1	インナー側フレーム×2 (アルミ) 直線型・長	リビング側フレーム×2 (アルミ) コの字型	パネルフレーム×2 (アルミ) への字型・短	
	キャノピーポール×2 (スチール)	ハンマー×1 ※サービス品	ペグ (スチール) ※サービス品	ロープ 3M×8 ※一部装着済み	フラップ固定用ロープ 1M×4 ※インナー側フラップの固定方法は裏面参照	車連結用ロープ 5M×2



注意

- テント内では、絶対に火気を使用しない。(火災や一酸化炭素中毒による事故のおそれ)
- 大雨・強風時はテントを設営・撤収しない。(けがや破損のおそれ)
- 水辺には設営しない。(急な水かさの増量により、重大な事故のおそれ)

- ペグで地面に固定する。(テント・タープが風で飛ばされ、けがのおそれ)
- ランタンフックに、1kg以上の物を吊さない。(落下によるけがのおそれ)

上手な
使いかた

- 生地内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。
- ランタンハンドルの形状により、S字フックなどの取り付けが必要な場合もあります。
- 付属のペグとハンマーはサービス品のため、別売品のご使用をおすすめします。

- パネル面について
強風時や上下に開閉する際、内側に落ち込むことがあります。
その場合、フレーム交差部を引っ張り、正常な向きに戻してください。



正常な状態
落ち込んだ状態

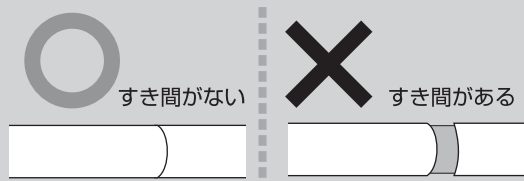
設営方法 ● 設営は2人以上で行ってください。 ● 風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。

1 すべてのフレームを連結して組み立てる



注意

- 連結部にすき間ができないようにする。
(すき間があると、接続部が破損するおそれ)

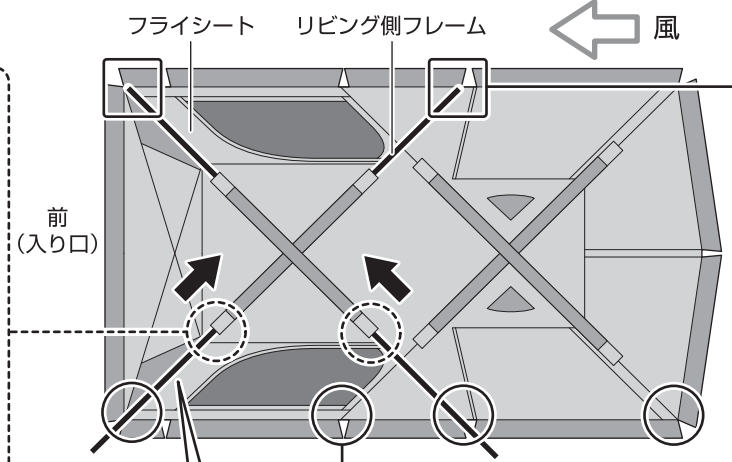


すき間がない
すき間がある

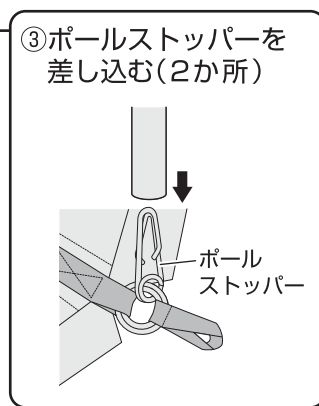
2 フライシートを広げて、リビング側フレームをスリーブに通す

！ スリーブに通す際、フレームは必ず押す。(フレームを引っ張ると連結部の接続が緩み、破損につながります)

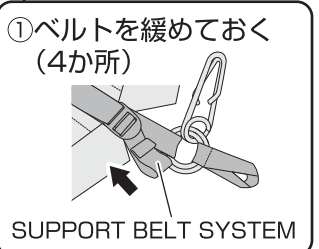
- SUPPORT BELT SYSTEMのベルトをあらかじめ緩めておく。(手順①)
- フレーム先端にポールストッパーを差し込む。(手順③)



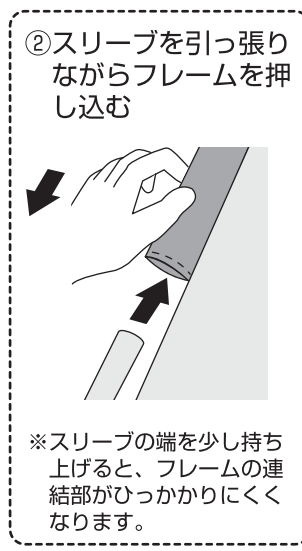
フライシート
リビング側フレーム
前(入り口)
風



③ ポールストッパーを差し込む(2か所)
ポール
ストッパー



① ベルトを緩めておく(4か所)
SUPPORT BELT SYSTEM



② スリーブを引っ張りながらフレームを押し込む
※スリーブの端を少し持ち上げると、フレームの連結部がひっかかりにくくなります。

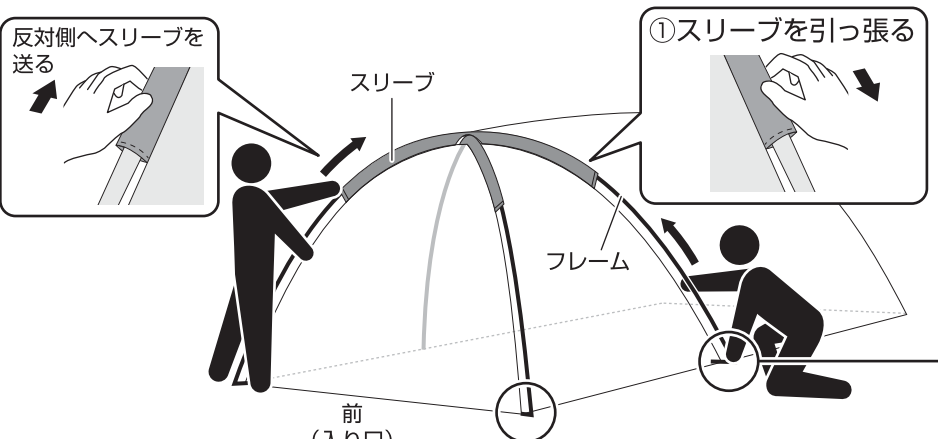
Point

- 入り口が風下になるようにしてください。
- 風が強いときは、風上側をペグで軽く固定すると設営しやすくなります。

入り口のファスナーを開けておく。
(静電気による生地どうしの密着を解消するため)

3 フライシートを持ち上げながら、反対側のフレーム先端にポールストッパーを差し込む

！ 1本のフレームに対して、両側から2人で支えながら作業する。(フレームに不必要な力がかかると折れることがあります)



反対側へスリーブを送る
スリーブ
フレーム
前(入り口)

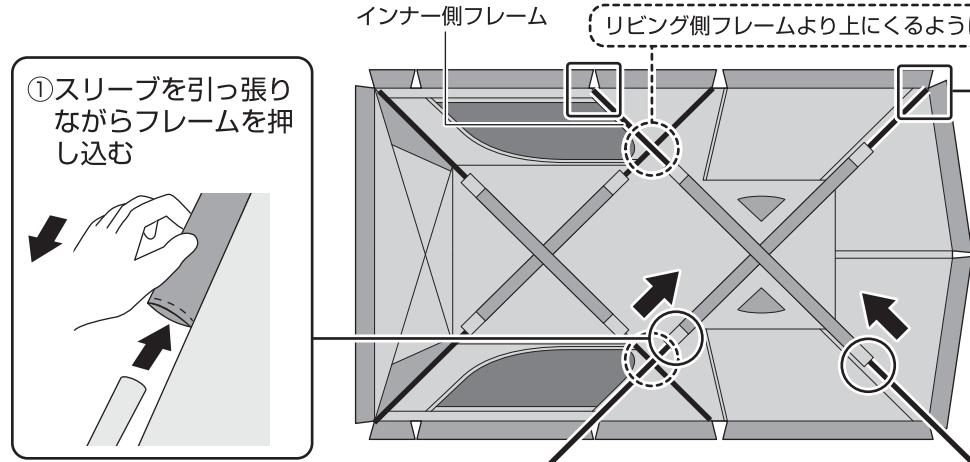


① スリーブを引っ張る
② フレームを押し戻しながら、ポールストッパーを差し込む(2か所)

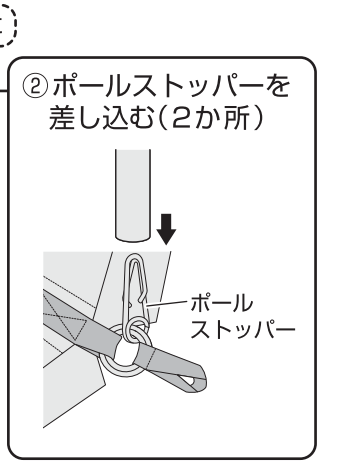
4 インナー側フレームをスリーブに通す

！ スリーブに通す際、フレームは必ず押す。(フレームを引っ張ると連結部の接続が緩み、破損につながります)

- フレーム先端にポールストッパーを差し込む。(2か所)



インナー側フレーム
リビング側フレームより上にくるように
① スリーブを引っ張りながらフレームを押し込む



② ポールストッパーを差し込む(2か所)
ポール
ストッパー

続きは裏面をご覧ください。

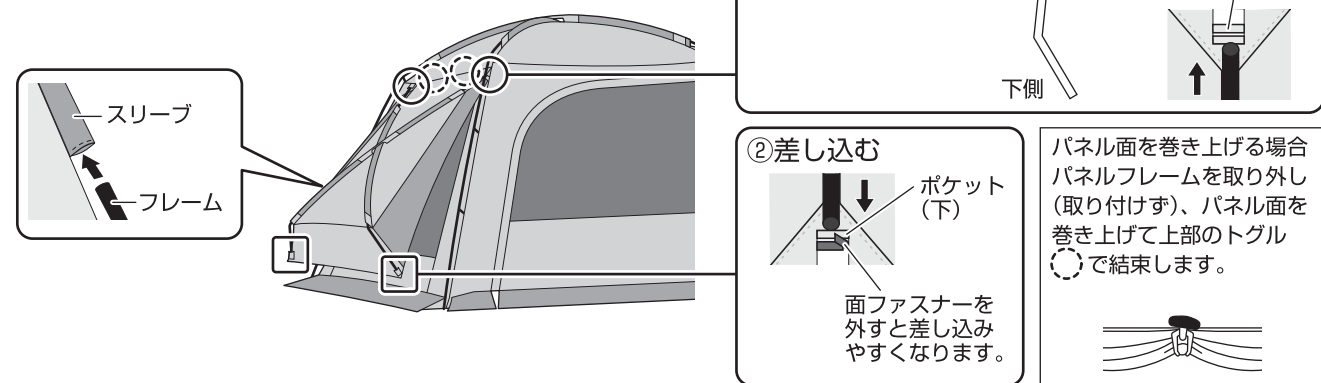
5 フライシートを持ち上げながら、反対側のフレーム先端にポールストッパーを差し込む

！ 1本のフレームに対して、両側から2人で支えながら作業する。(フレームに不必要な力がかかると折れることがあります)

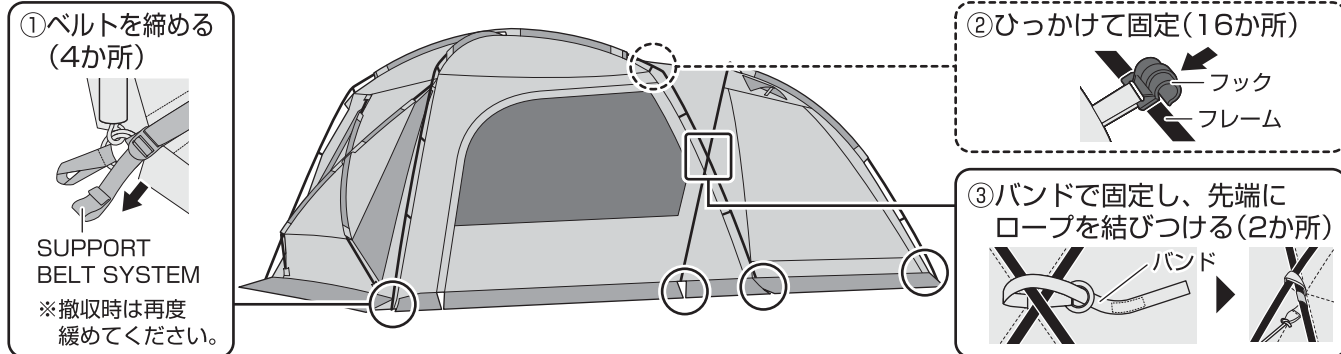


6 パネルフレームを取り付ける

●パネル面を開け、少し持ち上げて行う。

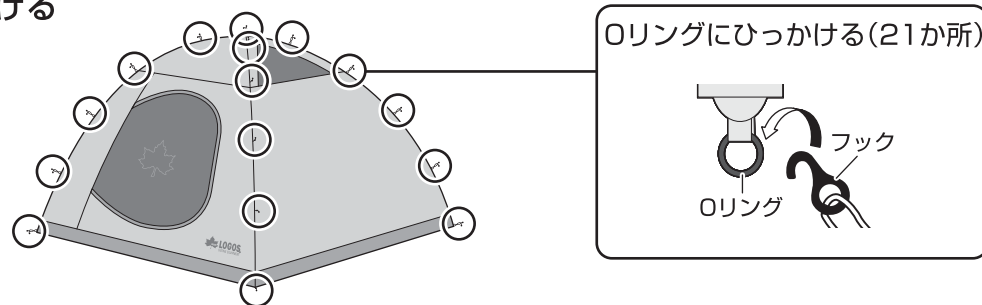


7 ベルトを締め、フックとバンドで固定する



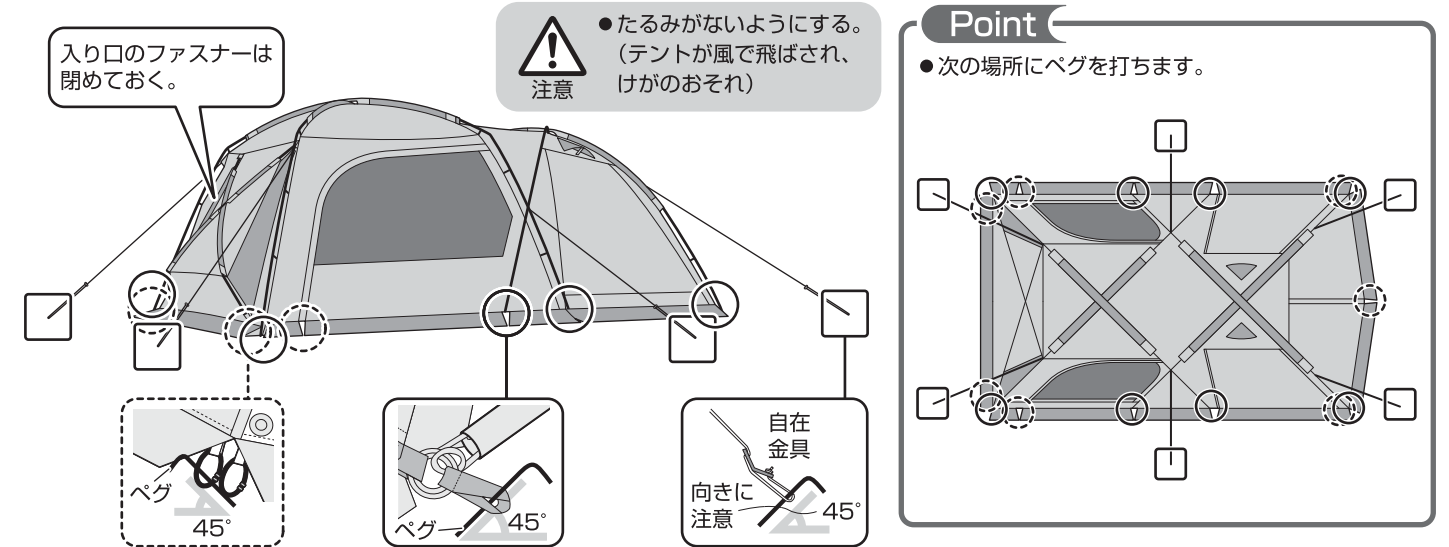
8 インナーテントを吊り下げる

●入り口をリビング側に向ける。
●奥から手前の順で固定する。

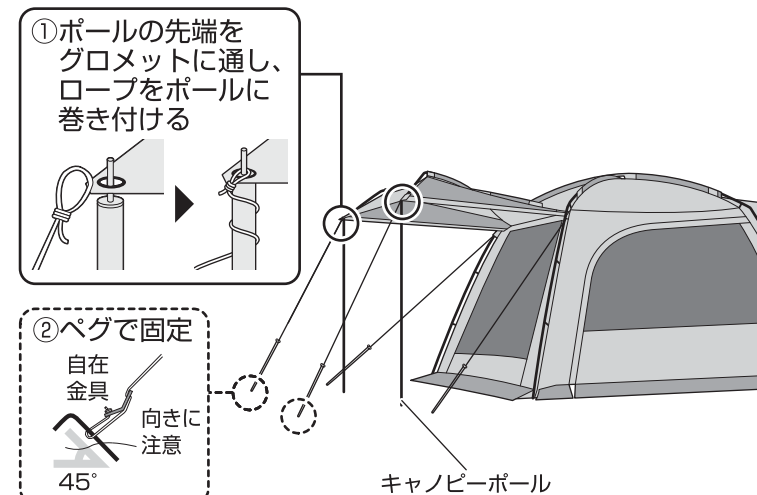


9 ペグで地面に固定する

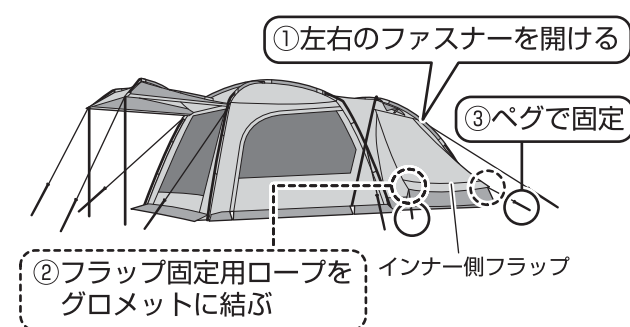
●ペグは21か所打ち込む。



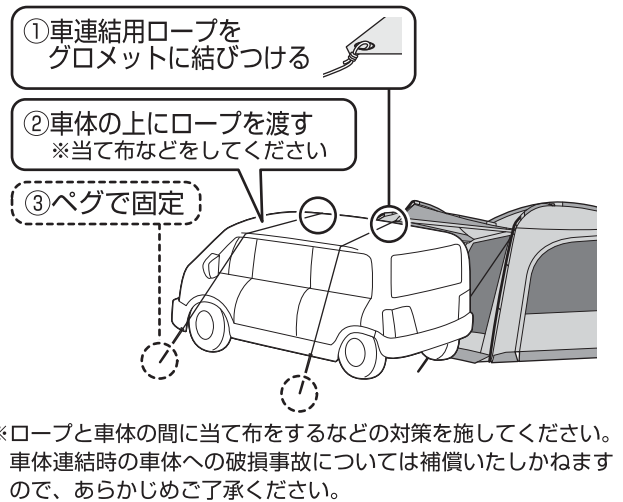
■ 入り口の固定のしかた 【キャンピーポールを使用する場合】



■ インナー側フラップの固定のしかた

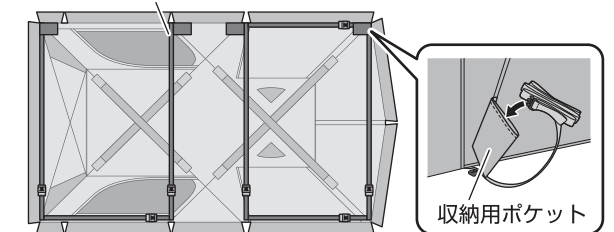


【車と連結する場合】



■ スタンディングベルトについて

●設置完了後、スタンディングベルトはバックルを外して収納できます。
スタンディングベルト



※撤収の際は、ペグを抜く前にすべてのスタンディングベルトのバックルを留め直してください。(テントが正常に立たないため)

●最新の情報は商品ページをご覧ください。
●アルミフレームは、素材の特性上、設置に伴って多少の曲がり癖が発生します。曲げ戻しをすると金属疲労により折れる可能性があるため、そのままの状態でご使用いただいても問題ありません。
●廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
●製品の仕様は予告なく変更する場合があります。 商品ページ▶



Designed by
LOGOS CORPORATION
発売元 株式会社 ロゴスコーポレーション
〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13
お客様専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間: 平日10時~17時迄)
■ホームページ/ www.logos.ne.jp
■全国キャンプ場の空き情報/ www.campjo.com